

■講演①「授業のネタにも使える！『会社四季報』の見方、最新の業界トレンドについて」  
富岡 耕氏（東洋経済新報社「会社四季報」編集長）

冒頭、富岡氏からは 2023 年現在、日本市場が世界から注目されている背景を以下の観点からお話しいただきました。

- ・貯蓄から投資へ、新しい NISA 開始
- ・東証が PBR1 倍割れの企業に改善策要求
- ・バフェット氏が日本株の追加投資を明言
- ・米中対立に伴う地政学リスク回避
- ・日本のコロナ明け、値上げ・賃上げでデフレ脱却期待

その上で『会社四季報』の読み方の基本として、掲載されている項目やその内容、数値の見方など会社を理解するポイントのほか、『会社四季報』最新号の制作過程を通じて見えてきた各業界を取り巻く環境や会社の動きを、「2024 年問題」や「訪日外国人」といったキーワードなどを元にわかりやすく解説いただきました。

12 月 29 日のセミナーとは別に

富岡氏には、弊社の YouTube チャンネル『セミナーマネ部』でもご解説いただいておりますので、

ご興味がある方は是非こちらも合わせてご覧ください。（弊社 YouTube チャンネルに移動します。）

[【前半】【基礎編】セミナーマネ部！「新しい NISA に向けて～初心者でもわかる「会社四季報」有効活用術～」\(youtube.com\)](#)

[【後半】【応用編】セミナーマネ部！「新しい NISA に向けて～初心者でもわかる「会社四季報」有効活用術～」\(youtube.com\)](#)